

会報 ゆずりは

第98号

編集・発行

<公益社団法人>
柏市シルバー人材センター

〒277-0005
千葉県柏市柏255番地の33
TEL 04-7166-6681
FAX 04-7163-4150
URL <http://kashiwa-sjc.or.jp/>
メール kashiwa@sjc.ne.jp

謹賀新年



柏西地区 大堀川清掃ボランティア

ホームページをご活用ください。

公益社団法人 柏市シルバー人材センター
TEL 04-7166-6681
受付時間 8:30~17:15

ホーム センターのご案内 お仕事依頼 会員になるには 会員のみさまへ お問い合わせ

就業情報
HOME > 会員のみさまへ > 就業情報

会員のみさまへ

事務局により
就業情報

講習会
会報「ゆずりは」・「シルバーだより」
ゆずりは会

会員向け就業情報

現在、当シルバー人材センターでは、下記就業について希望される会員を募集しています。就業を希望される方、詳しい内容を聞きたいという方は、センター事務局までお問い合わせ下さい。

10	件表示	検索:				
業務内容	就業場所	就業曜日	就業時間	就業条件	雇用	
緑木の手入れ作業	柏市全域	月～金 週3～4日程	8:30～ 16:30	平成27 年4月 ～ (更新 あり)	交通費支給なし 年齢制限あり	露山

柏シルバー 検索

8面 7面 6面 5面 4面 3面 2面

- 年頭のご挨拶
- 地域班全体会議
- 地域班活動
- 柏ゆずりは会
- 柏SG会
- 頑張っています
- 普及啓発活動
- 柏東地区講演会
- 認知症サポート講座
- 安全だより
- 事務局からのお知らせ

おもな掲載内容

平成27年度 柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品

安全は基本動作の積み重ね 焦らず慌てず必ず確認

年頭のご挨拶



会長
谷口 義則

新しいシルバー人材センターを目指して

あけまして、おめでとう
ございます。

会員の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は、新規事業の増加等で、手狭になった事務所の移転という大事業を控えております。併せて会員の皆様が、来所時に利用できる「談話室」の設置も考えております。

第二次基本計画の初年度の新規事業として、「第一回柏市民盛年の集い」を開催致します。これは、寿命の延びにより、定年後、長い第二の人生抱えているため、中高年の方々を対象に、一度、人生をリセット

するきっかけづくりをして頂くための催しです。

二番目は、シ

ルバー人材バンク「輝」の利用を本格的にスタートさせます。これにより、会員が求めている就業に、なるべく近い仕事をご紹介し、マッチングさせていきます。このために事務局職員を大幅に増員し、会員の皆様のご要望にこたえて参りたいと考えております。

三番目の事業は、新たに「介護保険事業訪問A型」にも参入致します。従来から行っております「住まいのサービス」と別建てで、

今後は家事援助事業の両輪として進めてまいります。これからも会員の皆様のご協力を得て、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、公益社団法人として地域社会の活性化に貢献してまいります。

最後に、会員の皆様のご健勝と、益々のご多幸を祈念して、年頭のご挨拶と致します。

あけまして

おめでとう

ございます

会長 谷口 義則

副会長 月川 睦

常務理事 石塚 幸男

理事 入野 博郷

理事 内山 泰博

理事 片岡 徹

理事 倉林 博孝

理事 越戸 玲子

理事 田邊 純子

理事 日野 良英

理事 村植 文江

理事 森岡 正治

理事 稲林 良博

監事 宮島 敬
職員一同



柏市長
秋山 浩保

いづくりや地域・社会貢献ができる環境づくりも進めております。

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より「自主・自立、共働・共助」というシルバー人材センターの基本理念の下、就業を通じて活力ある地域社会づくりに貢献されており

引き続き、会員の皆様の一歩に於いた就労機会の確保や情報提供などを行い、いつまでも健康で自立した生活への支援とともに、団塊世代の人材を活用して地域活動の担い手不足や子育て支援などの課題解決へとつなげていきたいと考えております。

結びに、尚一層の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。柏市シルバー人材センターのご発展と会員の皆様のご健勝をお祈りし年頭のご挨拶と致します。

また、これまでの経験や技能などを通じて生きが



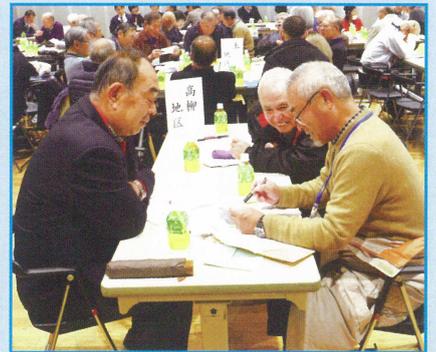
地域班全体会議

12月3日、午前9時30分よりアミユゼ柏1Fプラザにて、各地区長、班長、副班長など役員45名とセンター会長、副会長、理事、事務局などメンバーが出席して開催されました。

開会の辞、会員の誓い唱和の後、谷口会長挨拶では事務所の移転が7月下旬に決定したこと。現在建設中の柏駅東口D街区ビル3Fの市役所ブース内に、センターのコーナーが設置されるよう、要望していることが報告されました。

議題①会費の見直しの提案（現行3千6百円）。議題②「柏市盛年の集い」平成28年5月31日アミユゼクリタルホール。内容は、講演、高齢者の体験報告、市内で活動する主な団体や、サークルの紹介などが行われるとの事です。

議題③役員報酬の見直しについて。以上3議題の説明と質疑応答が行われました。



次いで、各担当より報告がなされました。

報告①シルバー人材バンク「輝」（提出347名の提出率22.7%）の活用について。報告②介護保険事業の取り組みについて。「要支援1・2認定者」への身体介護を伴わない家事についての支援をする。有資格者を除き、市の研修を受講する。

報告③派遣事業の実績について。報告④第一次基本計画の実績について。受注件数、就業人員数、契約金額とも、昨年に比べて大幅に増

加している。

報告⑤平成27年度地域班活動報告について。

報告⑥「生きがい・就労ライブラリー」の作成について（新聞・テレビ・刊行物等で発表されたシルバー人材センター関連記事の収集、保存を行う）。

テレビ、ラジオ番組、新聞紙面などで紹介されています。など、それぞれ報告と活発な質疑応答があり、盛況のうちに予定時間を若干オーバーして閉会となりました。

取材 寺田 牧夫



活発です

地域班活動!!

「柏西地区

清掃ボランティア」



10月18日（日）に柏西地区で行われた恒例の大堀川の清掃活動に参加しました。地域に貢献し、また、センターのPRにも役にたてればと思ひ毎年参加しています。当日は初めての参加者も多く、23名の会員と、元会員も参加しました。前日の雨もあがり、澄み渡る青空の下で、清掃活動終了後、仲間と談話しながら軽食を頂き、ビンゴ大会を楽しみました。ビンゴ大会の賞品も新鮮野菜と、また、以前に大堀川の中より拾得し、届け出後に、返却されたジユエリー等もあり、なお一層盛り上がりました。谷口

会長がシルバーを代表し挨拶を兼ねセンターのPRをしました。参加されました会員の皆様、ご協力の程有難うございました。（1画写真

寄稿 伊藤 勝久

「田中地区

清掃ボランティア」

12月2日（水）寒空の中、14名にてTX柏たなか駅周辺の清掃を行いました。今回は越戸理事が参加され、今後女性会員の参加が増えるよう、期待したいです。そして、この活動を定着させ、より良い街づくりを行っていきます。



柏ゆずりは会 親睦バス旅行

紅葉の2滝巡りとリンゴ狩り



11月26日(木)「柏ゆずりは会」のバス旅行に参加、43名の仲間と奥久慈で親睦を深め、楽しい思い出づくりができました。柏出発時は雨、最初の目的地、大子製菓に到着した時には雨もあがり、お菓子、コーヒーを試食飲、買い物をしてます満足。



少し早めの昼食後、日本三大名瀑の「袋田の滝」を見学、水量多く、四段に落ちる様をバックに、水しぶき気にしながら記念撮影。そして、「月待ちの滝」。滝を裏側から見たのは初めての経験。紅葉と調和のとれた景色が綺麗でした。山に囲まれた上久保りんご園で、りんご試食とこんにゃく、白菜漬け、赤飯

のおもてなしを受け、舟納豆店でもお土産買い。ガイドさんお勤めで追加見学した、日本一の厄除け寺、一乗院毘沙門天も興味深かったです。

唱歌合唱で盛り上がった頃、柏インターを通過、定刻前に柏駅前に着きました。奥久慈の名所めぐりと爆買いツアー、満足度は七つ星、幹事さんに感謝します。

寄稿 日野 良英



第19回 SG会開催

10月1日、利根川の洪水のあとが残る野田市の「クリアビューゴルフクラブ」で、第19回SG会が12名の参加のもとに行われました。

クリークや池が点在するコースは距離がたつぷりあり、打どもなかなか届かないホールや、砲台グリーンが多くボールが止まりにくい。(7163-3962)

新しいメンバーとハンディに恵まれ、グロス88ネット73で優勝トロフィーを頂くことができました。さらに精進しベストスコアの更新を目指します。

次回は5月の予定です。

和気あいあいの会ですので参加を希望される方は、同会長の古川まで連絡下さい。

尚、昼食は名物のバイキングでしたが噂どおりの美味しさでした。

寄稿 大島 儀夫



頑張っています

植木班で活躍中の

鵜飼 俊一さん(79歳)と大谷 正和さん(77歳)を紹介します。



取材当日はセンターで植木班班長会議があり、その前のお時間を拝借して、植木班についてお話を伺わせていただきました。

植木班は現在30人の会員が活躍していて、3〜4人ずつ7班に分かれているそうです。季節によって差はありますが、大体1日4〜5時間。週4日くらいの就業とのこと。ただし、雨の日はお休み。見せていただいたスケジュール帳には予定がビッシリ書き込まれていました。



大谷さんの手帳は1ヶ月の予定は就業と趣味と、予定がいっぱいです。



大谷さん 鵜飼さん

今回規定が改正されて、従来80歳であった定年制の撤廃。78歳以上は三脚(脚立)上での作業は禁止でしたが、これも撤廃されて元気の会員のみならず、生き生きとお仕事をなさっているそうです。もちろん安全ヘルト・ヘルメット着用。三脚の固定など、安全対策にはめかりはありません。

会員の皆さんは現役時代から今の作業に携わっていただ方はほとんどおらず、引退後にご興味を持たれ、始められた方ばかり。と伺いました。

鵜飼さん(植木班で7年活動)は、前職はファッション・アパレル業界の会社を経営なさっておられました。シルバー会員としても他所で5年就業後に植木班に入っています。



剪定作業中の鵜飼さん

大谷会員(植木班で14年活動)は証券会社から転身なされたそうです。失礼な

がら、お二人とも年齢は感じさせずに、顔色も艶もよくて、若々しさにあふれていました。79歳の鵜飼会員は同年齢のもうひとつ方とともに植木班最高齢になります。

自然相手でありお客さんのコミュニケーションも大事ですが、自分が頑張った成果が形になって残ること。単調な仕事ですが、庭木剪定や刈込は、やればやるほど奥が深くて勉強の毎日であること。金に追われ、人と関わらない仕事であることなど。

お二人とも「過去に経験したどんな仕事よりも、楽しくて充実した仕事」と、口を揃えておっしゃっていました。「暑さ寒さを忘れ、楽しくてきれ

いになって、お礼を言われる(鵜飼さん)お二人とも楽しそうに



剪定作業中の大谷さん

語っていらつしやいました。実際には大変な肉体力労働であり、特に高齢の方には辛い時もあるかと思いますが、そういった苦労話ほとんど聞かれなかったのが印象的でした。お二人ともこの仕事が好きであり、また第二の天職として誇りを持っておられることが感じられました。

取材 寺田 牧夫



普及啓発活動

27年10月22日(木) 柏駅ダブルデッキにて、シルバー人材センター事業普及月間の活動をしました。今回初めて、ダブルデッキにテントを張り、ブースを設けました。柏駅を行き交う方々に、チラシを配り、センターのPRができました。



ブース内では、その場で注文を頂くことができたお客様と、お仕事の内容についての打合せや、柏シルバーへ会員登録を希望される方など、たくさんの方とお話することができました。

また、当日は役職員の他、各専門部会の部会員(会員)の方も参加し、今までよりも大人数での活動でした。これからも多くの柏市民の方に貢献すると共に、柏シルバーの知名アップと、会員増強に努めてまいります。今回の普及啓発活動は6月です。さらに多くの柏市民の方に、立ち寄って頂けるよう活動していきます。



柏東地区 講演会

毎年恒例の柏東地区の講演会は、今年度で4回目を迎えました。今年度のテーマは、「介護福祉のテーマは、介護福祉所高齢者支援課の協力を得て、実施されました。」

沢田柏東地区長の挨拶に引き続き、主として柏市高齢者支援課の3名が、事前に配布された介護保険制度関連の資料に基づき、平成27年度より制度が一部改正されているところを含めて丁寧に説明された。キーワードとなる事項は、

- ① 介護施設サービスの実態
- ② 利用者や家族の方の保険負担軽減問題
- ③ 介護保険サービスへの諸手続き・申請問題等をしっかりと利用者及び家族が把握すべきと。

また、柏市が平成12年度から取り組んでいる

第6期柏市高齢者いきいきプラン21が、今年度より向う3年間に亘り、高齢者が住み慣れた街で年を重ねる(Aging in place)を基本理念による種々の政策・実施に取り組んでいます。出席者もこの種の問題に非常に興味を抱き、講演終了後の質疑応答でも話題の中心でした。今回の話題は、柏市高齢者支援課の尽力により、高齢社会の真つただ中の(我々不老長寿?)の会員にとって身近で意義ある講演会でした。

取材 河村 邦夫

認知症サポーター講座



12月7日・15日に認知症サポーター講座を開催いたしました。この講座は、当センターが「介護予防・日常生活支援総合事業」参入と共に、「福祉・家事援助事業」の充実を目標に開催しています。また、会員の方のスキルアップや親睦のため、今後も様々な講座を検討しています。

ぜひ、たくさんの方の参加をお待ちしています。



講師：北柏包括支援センター保健師大島様

安全だよ!

安全を心がける上で大切なことが2つあると思います。

1つは常にベストの体調で仕事に望むということ。仮に万全の体調でない状態で仕事に従事すると、思わぬ怪我などを引き起こすこととなります。

結果、顧客並びに同僚の方々に迷惑を掛けることになり、その影響は大きいものがあります。

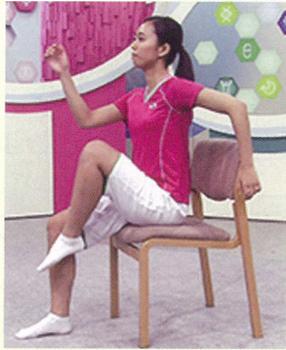
もう1つは、常日頃から安全に対する心構えを怠らないことだと思います。一旦事が起こってからでは何にもなりません。常に危機意識をもって、仕事に真摯に取り組むことが大変大切な事だと思います。11月に植木班にて重大事故が発生しましたが、年始めに際し今一度事故撲滅へ皆様方の喚起を心よりお願い申し上げます。

安全委員会 倉林 博孝

冬の転倒事故に注意!!

冬季は凍結や雪で道路が滑りやすくなっており、転倒事故の危険性が高まります。雪が多かった平成26年2月は、傷害事故が多く発生しました。就業途中・就業中ともに、これまで以上に時間に余裕を持った行動を心掛けましょう。

また、筋力をつけると転倒予防につながります。寒い冬でもできる、屋内でできる運動を習慣づけましょう。たとえば、左の写真のように、椅子に座った状態で膝を高く上げる運動はどうでしょうか。ちょっとした時間に行えます。ぜひ、行ってみてください。



～ 植木班身体能力検定実施 ～

植木班では班に所属する75歳以上の会員は、身体能力検定を半年に1回受験し、合格をすることで三脚上での剪定作業が認められています。

植木剪定作業中の事故は重篤事故となることがあります。このような検定をすることで、安全に長く就業できるよう努めています。



①昇降動作確認



②身体バランス確認
片足立ち、20秒静止。

平成27年度 事故発生状況 (平成27年11月末現在)

	仕事の種類	事後状況	怪我・損害		仕事の種類	事後状況	怪我・損害
傷 害	公園管理(68歳)	倒木の処理中落下。	左肩脱臼	傷 害	商品管理(68歳)	商品品出し中転倒。	大腿骨骨折
	除草作業(81歳)	除草作業中、出窓用の戸袋の角に頭を強打。	左前頭部割創		調理作業(71歳)	調理作業中、調理ばさみが左薬指に接触。	裂傷
	植栽散水作業(73歳)	車止めにつまずき転倒。	左手首骨折	賠 償	清掃作業(69歳)	未使用の蛍光灯が水に浸り、使用不可になった。	蛍光灯水没
	施設管理(68歳)	清掃中転倒。	頭部創傷		除草作業(71歳)	刈払い機での除草作業中。温水器のパイプに接触。	パイプ破損
	就業途上(79歳)	自転車での帰り道に転倒。	両大腿部打撲		カート・カゴ回収及びリサイクル回収(72歳)	リフターを上昇させた際、停車中の車両の後扉に接触。	後扉変形
	植木剪定作業中(67歳)	植木剪定中斬り枝が目接触。	左網膜剥離裂孔		清掃作業(67歳)	警備用鍵を紛失。	鍵紛失
	植木剪定作業中(71歳)	植木剪定中準備中、三脚より転落。	左手首等骨折				

<注 意>

平成27年4月から就業している会員で、健康診断書〔平成27年度分、特定健診(無料)可〕が未提出の方は大至急提出して下さい。

事故は他人事と考えず全会員が安全意識向上に努めて下さい

事務局からのお知らせ

事業実施状況報告 (10月末)

		平成26年度	平成27年度
会員数 (人)	男	1,126	1,198
	女	337	381
	合計	1,443	1,579
就業実人員 (人)		1,189	1,236
就業率 (%)		82.5%	78.3%
受注件数 (件)	公共	43	36
	民間	2,331	2,436
契約金額 (千円)		392,534	396,863

配分金支払日

12月分	1月25日(月)
1月分	2月25日(木)
2月分	3月25日(金)

▼毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へお越しください。

平成28年度柏市シルバー人材センター 安全標語を募集!!

安全就業の推進、事故防止の啓発、安全意識高揚のため安全標語の募集をします。応募作品は安全委員会で選考のうえ、最優秀作品は平成28年度安全スローガンとして採用します。なお、入賞された方には、粗品をお渡しいたします。たくさんの応募をお待ちしております。

◆就業中・就業途上の事故防止や、安全就業の推進に相応しい未発表の作品

◆会員番号と氏名を忘れずに記入し、官製はがきで応募ください。1人2作品まで。

◆宛先 277-0005 柏市柏 255-33
柏市シルバー人材センター 安全標語係まで

◆応募締切 平成28年2月19日(金) 必着

ゆずりはクイズ Part 26

- Q1、柏西地区が清掃した川の名前は何でしょう？
- Q2、柏ゆずりは会バス旅行で訪れた2つの滝の名前は何でしょう？
- Q3、普及啓発で初めてダブルデッキに張ったのは何でしょう？

☆ヒント：1面、4面、6面を見てください。

◎答をハガキに書いて事務局に送ってください。締め切りは**2月19日(金)**です。正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます。ご応募をお待ちしています。

会員番号と氏名を忘れずに書いてください。

◎ゆずりはクイズ Part25 の正解

Q1の答：女性部会

Q2の答：フルート

Q3の答：大西会員・石塚会員

応募数12通、うち正解者数4通でした。

“ゆずりは”って？

常緑高木で、新しい葉が成長するにつれて古い葉が垂れ下がり、やがて新しい葉に譲るように落ちるので譲り葉。子孫繁栄の縁起物として新年の飾り物にもちいられる。(角川俳句歳時記より)

センター緊急連絡先

080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に応答します。連絡は、**緊急なことかどうか**を考えてから電話をしてください。



編集後記

あつという間に年の瀬を越え、新しい年を迎えました。

年を取るにつれ、月日の経つのが速くなってきたと感じるのはなぜでしょうか。

それは、①経験を重ね新鮮な刺激が少なくなる、②新陳代謝が衰えて自分の「体内時計」が遅くなるため、などということのようです。何となく納得できるような気がしませんか。

ともあれ、今年の世情ができるだけ平穏で、シルバー世代も事故なく健康に過ごせるようお願いできません。

(広報部会 i)

